

校長通信

第1号 令和7年5月20日

今年度の始業から1か月が経ちました。GWが終わりましたが、連休と連休の間に登校した一年生の中には、南小樽駅の見事な桜に驚いた生徒もいたことと思います。5月は大会等で大忙しです。6月に入るとすぐに中間考査が始まりますので、うかうかしてはいられません。時の速さを感じさせる皐月です。

先日、バレーボール部の決勝戦を見に行ったときのこと。小学校中学年くらいの男子が父親と駐車場を歩いていました。少年は野球のユニフォームを着て、リュックにバットを背負っていました。父親にこう言います。「小樽双葉高校って、桜が丘球場で、野球を教えてくれたお兄さんの学校だね。」駐車場に停めてあった高校のバスに書いてあった学校名を見たようです。



将来、双葉高校を目指して野球を頑張りたいと思いました。

詐欺電話に出してしまった

4月8日の始業式で、詐欺電話に出て、犯人と直接話をした経験をお話ししました。その場にいなかった一年生や参加していない二・三年生のためにおさらいをします。

「先日、ファイターズの試合を見るため、エスコンの入口で並んでいたら、非通知の電話が来ました。

普段は非通知の電話には出ませんが、何日前に、TVで野球中継を見ていて、ペアチケットの抽選に応募しており、当選者には後日、非通知で電話しますと言われていたから、電話に出てしまいました。

相手は『どこどこ警察の生活安全課だ』と言います。警察署とはこれまでやり取りがあったので、もしや生徒に何かあったかと思い、『人込みについて、聞き取りにくいけれども、そちらから話して下さい』と言ったら、若い男の声で、『特殊詐欺グループを逮捕した。犯人の〇〇が資金洗浄にあなたの口座を使っている』と言います。ペアチケットの当選でもないし、生徒の事故でもないことが分かったので、『あんたはどこの誰だ』と言うと『大阪府警生活安全課のコバヤシです』と言うものだから、『大阪府警が非通知で電話よこすかい』と電話を切りました。

特殊詐欺の犯人、掛け子と初めて話したけれども、皆とそんなに変わらない若者が、こうやって、一日中、平等に与えられた24時間（この話の前に、時間を大切に、という話をしていた）を使って、爺さんばあさんから金をだまし取ってるんだなと怒りが込み上げてきた」という話でした。

最近と同様の詐欺電話を非通知ではなく、実際の警察署の末尾を使ってかけてくるそうです。警察はそんな電話はよこしませんので、万が一電話に出ても、直ちに切るようにしてください。

ニュースを見ると「コバヤシ」という名前にかけてくる電話が多いようです。同じ犯人に違いありません。



+ (プラス) から始まる電話も、詐欺です

先日は+185 から始まる電話電話番号の留守電が入ってました。自動音声で「〇時間後に電話が使えなくなる。何とかの場合は1を、何とかの場合は2を・・・」という内容で、明らかに詐欺電話です。

かかってくる電話が自動音声と言うのがそもそも怪しいので、もちろん相手にはしていません。

調べてみると、北米からの詐欺電話で、最近ニュースでも話題になっているようです。犯人にとって留守番電話に自分の声を残したくないので、自動音声が多くなってきたと言います。詐欺の手口は日進月歩。対策との「いたちごっこ」です。

毎回、詐欺電話や詐欺メールの話で恐縮ですが、家庭で話題にしていただけることを望んでいます。